



平成28年2月 6年生を送る会



平成22年4月 入学式



平成23年6月土曜参観



平成24年5月 校区めぐり



平成25年4月 桜の下で



平成26年6月 自然体験教室

三年時、担任 河原 恵子先生からのメッセージ

「卒業おめでとうございます。先生が、和知小学校に赴任して、と云うよりも戻ってきてという方があっていいのかも知れません。そこで出会ったのが、三年生の時の皆さんでした。学校の中では一番多い人数で、かわいらしい元気いっっぱいの姿に出会ったことを覚えています。

「先生、これは〇〇なやで。」
 「前は、こうしたはったんやで。」
 先生にとっては久しぶりの和知小学校でしたので、色々気遣って教えてくれました。時には話がはずみ、にぎやかで楽しい日々であったことも、忘れられない思い出です。

班や係の活動は、アイデアとユーモアのある内容をよく考えていましたね。班の名前を決めるときは、班の番号と語呂合わせになるようにしたり、新聞を作ったり紹介したり、下校時刻ギリギリまでクイズをしたりして、ますます創造意欲が高まっていく皆さんを見て、大いに期待感を持ちました。

社会科では、小畑方面や坂原・中方面を歩き、学校の周りを調べに行きました。初めての習字、リコーダーを使った学習も積極的に取り組まれました。運動会では、シノア、サ、ワールドを四年生の皆さんと一緒に、エネルギーに踊りました。黒豆作りにも取り組みましたが、たくさん収穫できずに終わる。栽培の難しさも知りました。覚えていますか？三年生で取り組んだ六年生を送る会。感謝の思いを替え歌にして歌い、六年生に贈ったこともありましたね。どんなことにも負けない心を持ち、みんなと力を合わせて取り組むその姿は、心強さと優しさを備えていることを実感し、頼もしく思いました。その力を中学校で、そして、その先の未来に向かって、大いに発揮してほしいと思います。

『桃李不言下自成蹊』というのはいわゆる「したおのすからみちをなす」
 中国の書史記より
 桃や李(すもも)は、何も言わないけれど、花や実に着かれて人が集まり、その下には自然に小道ができる。つまり、桃や李は人格のある人のたとえて、人格者には、その徳を慕って人々が集まってくるという意味があります。これから、みんなに慕われて、愛され、信頼される人であり続けたいものです。
 さあ、四月からは中学生ですね。これからの皆さんの人生に幸多かれと祈ります。必ず、元気で活躍されることを願っています。

一年時、二年時 担任 谷内久美子先生からのメッセージ

「卒業おめでとうございます。平成二十二年四月八日、校庭の満開の桜に歓迎され、和知小学校に入学してきた皆さんは、とてもかわいらしい素敵な笑顔でした。その日からあいうえお二年生をキーワードとして、楽しく毎日を送っていました。

皆さんは、何事にも一生懸命に取り組む、できることが沢山増えました。鍵盤ハーモニカの演奏やいろいろな楽器を使っている合奏も上手になりました。野菜を育てて、収穫の喜びも一杯味わうことが出来ました。みんなで作ったさつまいもの茶巾「ふうふう」大根の酢漬は「親子クッキング」のおでん「なごん」などとてもおいしかったですね。一学期の「光る泥だんご作り」大きなシャボン玉作り、二学期の「仕事名人」エンジェル交流会、三学期の「雪遊び」もむかしからの遊び、とても楽しい思い出が一杯の年間でした。

二年生も引き続き担任することになり、とてもうれしかったです。また、私にとりては最後の担任となり、とても充実した一年間となりました。

一年生での最初の取組は、一年生を迎える会でした。一人一人が考えを出し合い、班毎に分担し、小学校生活のことを新一年生に紹介しました。交流遊びにも取り組む、一年生に「言ってもいい大満足」でした。

二年生の学習では、「リッツコー」町たんけん「サ太鼓」空へ、「ポップコーン」のりもので「コー」自分の物語「思い出文集」など、他にもたくさん取組が心に残っています。

退職後、一年ぶりに成長した皆さんに出会えたとき、とてもうれしかったです。五年間一緒に過ごし、皆さんの成長を見守ることができ、大変なやがたでした。一人一人が素晴らしい可能性を持った皆さん、人を思いやるやさしい心と自分の道を切り拓く強い意志をもち、夢に向かって精一杯頑張ってください。皆さんの幸せを願っています。いつまでも応援しています。